

平成28年度全文協中国・四国ブロック文化行政主管課長会議 教育長あいさつ

平成28年8月26日(金)
にぎたつ会館

平成28年度全文協中国・四国ブロック文化行政主管課長会議の開催に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。本日は、中・四国各県よりこのように多くの皆様に、本県にお越しいただき、心より歓迎いたしますとともに、日頃の文化行政のご尽力に対し、深く敬意を表します。

さて、この4月に発生した熊本地震は、今なお余震が続き、多くの方々が被災し、文化財をはじめ多大なる被害が生じておりますが、被災地の1日も早い復興を心から願っております。

こうした中、先般、熊本県文化財保護審議会より「熊本地震からの復興に向けての緊急提言」が発出されましたが、皆様方にも、知恵を出し合ってください、被災各県や関係機関と連携して、将来の発展につながる被災地の復旧・復興に向け、継続した取組みや支援を期待するものであります。

本課長部会では、全国に先駆け、文化財保護法の規定する文化財やその保管施設等を、迅速かつ的確に保護することを目的とし、「中国・四国地方における被災文化財等の保護に向けた相互支援計画」を申し合わせ、各県・市の文化財情報やレスキュー活動に必要な資材等の情報共有を実施しておりますが、今回の熊本地震で得た教訓を検証し、今後、発生が懸念される東南海・南海地震に備え、必要な対策の更なる充実に取り組んでいただきたいと思います。

本日の会議では、2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機とした文化芸術活動の発展や、文化財の着実な保存・活用に向けた文化プログラムの取組状況など、日頃の文化行政上の諸問題についてご協議いただくと聞いておりますが、どうか忌憚のないご意見をいただき、文化行政のより一層の発展につながる機会としてもらいたいと存じます。

最後になりますが、本県では来年度、昭和28年以来、実に64年ぶりに国体を開催します。今年度は競技種目ごとにリハーサル大会を開催するとともに、愛媛国体を通じて「えひめの魅力」を全国に向けて発信する「愛顔（えがお）つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム」の募集など、準備を加速しております。来年度も、ぜひ、足をお運びいただき、「愛媛のおもてなし」をご堪能いただければ幸いです。

本日のご参会の皆様方の益々のご健勝・ご活躍を祈念しまして開会のあいさつとします。